



クローバー Clover

2023年3月発行
編集・発行 君津中央病院
☎0438(36)1071
<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



6階西病棟の風景



認定第JC295-4号
一般病院2 (3rdG:ver.2.0)
2019.8.23~2024.8.22

日本医療機能評価機構とは、市民が適切で質の高い医療を安心して享受できるように、医療機関の機能を学術的観点から評価する第三者機関です

理念

私たちは良質で安全な医療を提供し
地域の皆さまに親しまれ、
信頼される病院をめざします。

基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

| | | | |
|-------------|---|--------------|---|
| 医務局 循環器内科 | 1 | 褥瘡対策チーム | 5 |
| 看護局 6階西病棟 | 2 | 君津中央病院附属看護学校 | 6 |
| 医務局 脳神経外科 | 3 | Information | 7 |
| 医療技術局 歯科衛生科 | 4 | | |

医務局 循環器内科

君津中央病院循環器内科について



<http://kimitsujunkan.iinaa.net/>

● 当院はドクターヘリを有する3次救急病院です。市原市より南で心筋梗塞の緊急カテーテル手術に対応できるのは、亀田総合病院と当院のみです。呼吸器内科と救急部の先生方のご尽力のおかげで、新型コロナ流行中でも当科は専門分野の診療に専念することができ、救急患者さまの受け入れを制限することはほぼありませんでした。

以前、心臓カテーテル室が1室だった時代には、日中にカテーテル室が治療中(年間500件の冠動脈手術や年間80件の下肢動脈手術)のため塞がっていることが多く、救急隊からご連絡をいただいた心筋梗塞などの緊急症例をお断りすることがしばしばあり、心苦しい思いをしていました。2019年10月からは、心カテーテル室が2室に増えました。この部屋では、緊急のペースメーカー治療も行っていますし、透析患者さまのシャント血管の狭窄の治療も行っています。2室に増えたことで、IMPELLA(千葉県で4番目に導入したカテーテル型人工心臓)やVA-ECMO(簡易型人工心肺)などが必要な重症心不全患者さまの緊急治療を受け入れやすくなりました。

ホームページ(<http://kimitsujunkan.iinaa.net/>)に記載しておりますが、これまで倉敷の故・光藤先生をはじめ、国内の多くの著名なカテーテル治療の専門家が来院され、私どもに直接技術指導されました。

● 当院の2つめの特色は、心房細動などの不整脈へのカテーテル治療(アブレーション)です。年間300件(2021年1月から12月)の症例を行い、丁寧な手技による治療が自慢です。得られた知見は海外誌への論文投稿や学会で発表しております。

● 3つめの特色ですが、当科では下肢などの末梢動脈の治療にも力を入れております。カテーテルで血管を広げるのはもちろん得意なのですが、膝より下の血管の治療は、バルーンだけではなかなか症状が改善しないこともあります。2022年から、カテーテル治療が困難な重症虚血肢に対し吸着型血液浄化器の使用が可能となり、また2022年12月からは、側副血行路(天然のバイパス血管)を増やすことが期待

される、ヒト肝細胞増殖因子(HGF:商品名コラテジェン)の注射も可能となりました。このように当科では先進的な治療を他院に先駆けて導入し「血管が詰まったために下肢を切断する」という不幸な事態が少しでも減るように努力を続けて参ります。

(循環器内科 部長兼科長 山本 雅史)



看護局 6階西病棟

病棟の紹介

6階西病棟は循環器内科、心臓血管外科、呼吸器外科の3科混合病棟です。今回のクローバーでは循環器内科の紹介をさせていただきます。

循環器内科には、心筋梗塞、狭心症、心不全、弁膜症、大動脈解離、不整脈などの心臓疾患を持つ患者さまが入院します。

処置や治療には心臓カテーテル検査、ステント留置等の血管内治療、ペースメーカー挿入、アブレーションなどの不整脈治療があります。これらの処置、治療は昨年度1,254件^{※1)}実施されています。

表 1

| 検査・治療/月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|----------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|------|
| 心臓カテーテル | 33 | 21 | 48 | 42 | 45 | 35 | 41 | 37 | 44 | 40 | 34 | 51 | 471 |
| 心血管内治療 | 20 | 16 | 22 | 33 | 22 | 36 | 33 | 19 | 27 | 23 | 26 | 34 | 311 |
| 経皮的血管拡張術 | 6 | 7 | 6 | 4 | 4 | 0 | 3 | 3 | 7 | 7 | 4 | 3 | 54 |
| アブレーション | 24 | 24 | 30 | 20 | 29 | 22 | 26 | 23 | 20 | 16 | 26 | 24 | 284 |
| ペースメーカー等 | 8 | 10 | 18 | 9 | 13 | 16 | 8 | 13 | 6 | 14 | 11 | 8 | 134 |
| 計 | 91 | 78 | 124 | 108 | 113 | 109 | 111 | 95 | 104 | 100 | 101 | 120 | 1254 |



医療スタッフは、循環器内科医師11名、看護師 38名(臨時・パート含む)、その他スタッフは看護助手5名(夜間補助者1名含む)、クラーク1名で、日々の業務を行っています。病床数は49床で、入院している患者さまは1日平均35名前後、平均在院日数は6～7日間となっています。急性期の地域中核病院であり、緊急入院はもちろんのこと、重症度の高い患者さまも入院されるCCU(重症冠疾患集中治療室)の後方病棟としての

役割も担っています。また、1～2泊の検査、治療入院も受け入れており、非常に入退院の回転が速い病棟でもあります。

毎朝、医師と看護師でカンファレンスを行い、入院患者さまの治療方針の確認や、情報共有に務めています。循環器疾患は急変の可能性が高く、看護師には異常の早期発見と迅速な対応が求められるため、日々専門的な知識、技術のスキルアップに努めるとともに、患者さまが安心して治療、検査が受けられ、穏やかに入院生活が送れるように心がけています。

循環器疾患は生活習慣病が深く関わっているため、入院中から薬剤師、栄養士、リハビリテーションスタッフが介入し、内服管理、栄養指導(塩分制限、水分制限)、禁煙、運動などの指導を行っています。



また、当院の急性期病院という特徴から急性期の治療終了後、自宅退院までの間リハビリを継続する場合や、自宅退院が難しい状況にある患者さまは、他職種で成る退院支援グループ(ソーシャルワーカー、看護師、リハビリテーションスタッフ)が介入し、退院後の生活を見据えた支援を行っています。

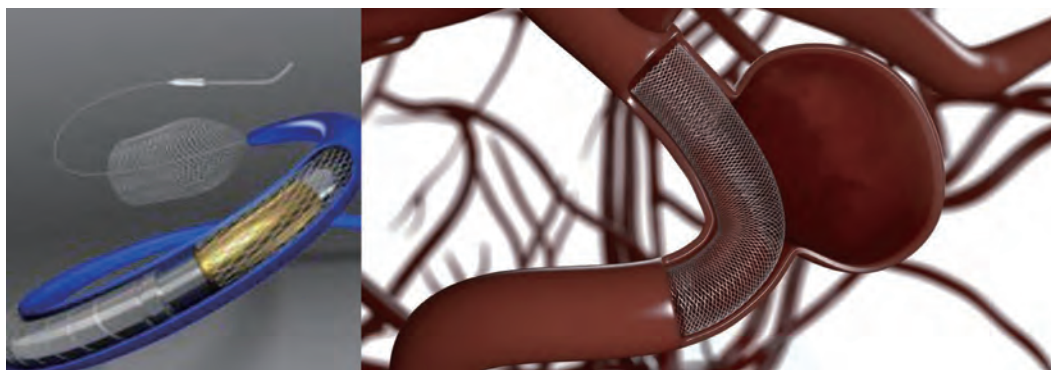
(6階西病棟 師長 中村 美幸)

医務局 脳神経外科

脳動脈瘤の新しい治療法「フローダイバーター」

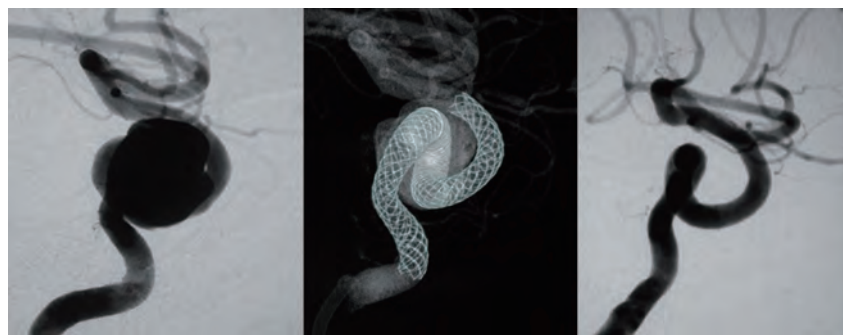
脳動脈瘤は脳血管の壁がこぶ状に膨れたもので、主に脳血管が枝分かれする場所に発生しますが、破裂するとクモ膜下出血となります。ひとたびクモ膜下出血を起こすと、約1/3の方は死亡し、約1/3の方は何らかの障害を残し、残った約1/3の方だけが、障害なく回復されるというのが現状です。

脳動脈瘤に対する外科的治療は、従来頭を切って行う開頭クリッピング術に始まり、近年では血管内治療であるカテーテルでの動脈瘤コイル塞栓術が進歩してきました。しかしコイル塞栓術は動脈瘤の形状、とくに動脈瘤の開口部(ネック)が広いものは、コイルが正常血管へ逸脱してしまい不向きとされてきました。これに対してバルーンカテーテルでコイルが逸脱しないようにサポートする方法や、ステントというやわらかい金属を動脈瘤の入り口に留置し、コイルが正常血管に出てこないようにする方法が開発され、血管内治療による動脈瘤治療の適応が広がってきました。しかし、大型の動脈瘤においてはコイル塞栓術単独では時に再発することがあり、開頭手術によりバイパスを併用して、動脈瘤を含む正常血管ごと止めてしまう方法が主流でした。



フローダイバーター (Pipeline Flex® Medtronic)

ところが2015年に本邦においてフローダイバーターステント治療が導入されました。動脈瘤内にコイルを充填することなく、非常に編み目を細かくしたステントで、これを正常血管に留置することで脳動脈瘤内に流入する血液量を減少させます。すると脳動脈瘤内の血液がうっ滞し、徐々に血栓化して脳動脈瘤が完全に閉塞します。半年後に約75%、1年後に約85%が完全に閉塞すると言われています。このような新しい治療法が動脈瘤治療において今後も期待されています。



フローダイバーター治療の放射線学的画像 (Pipeline Flex® 講習会より)

(脳神経外科 部長兼科長 早坂 典洋)

医療技術局 歯科衛生科

『歯科衛生士』という職業をご存じですか？

当科は歯科衛生士8名と歯科助手2名で構成され、外来25（歯科・歯科口腔外科）にて、歯科医師3名・クラーク1名と共に勤務しています。

突然ですが、『歯科衛生士』という職業をご存じですか？よく『看護師さん』と呼ばれますが、歯科は歯科衛生士・歯科助手・受付などを行う事務の3職種に大きく分けられ、その中で歯科衛生士は唯一患者さまの口腔内に直接触れ、歯科医師の診療補助、歯周病や虫歯予防の処置・保健指導を行います。専門的な知識を学び国家資格取得後、歯科衛生士として勤務します。活躍の場は多く、開業医や病院歯科、保健所などがありその為か当地域の歯科衛生士数は少ないように感じます。そんな歯科衛生士、興味があれば目指してみませんか？

私達は歯科口腔外科で勤務している為、開業医より紹介頂いた親知らずの抜歯、腫瘍の摘出や骨折などの口腔外科処置の歯科診療補助を主に行っています。近年歯科衛生士の専門分野である口腔ケアが注目され、当科でも専門的口腔ケアを行います。例えば手術の前後やがん治療である化学療法・放射線治療時に行われる専門的口腔ケアは、手術前に行うと術後の誤嚥性肺炎や血流感染の予防となり、口腔・咽頭の手術では手術創の感染予防、がん化学療法や放射線治療では口内炎や粘膜炎、二次感染の予防に効果があります。歯科衛生士が患者さまにご自身での口腔ケア方法や痛みに対する対処法などの指導と専門的口腔ケアを行っています。また入院患者さまでご自分でのケアが困難な方は病棟看護師が口腔ケアを行います。汚染がひどく強固な汚れに対しては歯科衛生士が介入します。

糖尿病の患者さまに対しても口腔ケアは必須です。糖尿病の方は唾液の分泌量が低下し、口の中が汚れやすくまた免疫力が低下するため歯周病にもなりやすいです。一方で歯周病治療を行うと血糖コントロールがしやすくなり、結果的に糖尿病の進行を抑える事にも繋がります。

糖尿病の方に限らず、歯周病から命に関わる重篤な感染症を引き起こす事もあります。「口」は体の入り口です。口の汚れは全身の様々な病気に悪影響を及ぼすのです。ぜひお近くの開業医でかかりつけ歯科を作り、定期的な通院で口の健康を守りましょう。

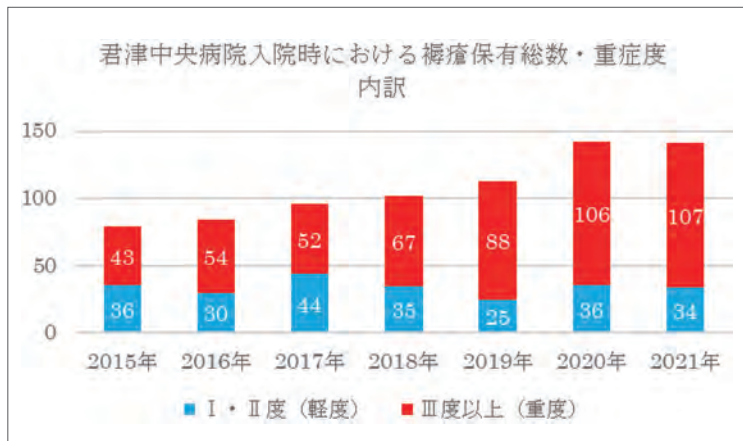


(歯科衛生科 科長 西濱 彩乃)



褥瘡対策チーム

褥瘡ケアに関する専門性の高い看護師 ～皮膚・排泄ケア特定認定看護師による同行訪問について～



入院する患者さまの中には、脳卒中などで数日間倒れた状態で発見され褥瘡が発生している方や、長期間寝たきりで在宅や施設で褥瘡の処置を受けている方などすでに褥瘡を有している状態で入院してくる方がいます。昨年度、入院時に褥瘡がある患者さまは141名で、そのうち107名の方が重度褥瘡(皮下組織以下の褥瘡)でした。年々患者数は増加し、重度褥瘡の割合が増えています。(グラフ参照)。

当院では在宅で療養されている方の褥瘡ケアに関して、よりよい治療やケア方法などを訪問看護師とともに考え支援させていただくことを目的に皮膚・排泄ケア特定認定看護師※による同行訪問看護を行っております。地域の訪問看護師の皆さまと一緒に訪問し、褥瘡ケアに関するアドバイスをを行います。同行訪問には、ご利用者さまとご家族、在宅主治医の同意が必要です。同行訪問にかかる費用や必要書類など利用方法については、当院ホームページの「訪問看護事業所の皆さまへ」をご参照してください。多くの方のご利用をお待ちしております。

※皮膚・排泄ケア特定認定看護師

ストーマの造設や褥瘡などの創傷および失禁に伴って生じる問題に対して、専門的な技術を用いて質の高い看護を提供する看護師です。

対象となる方

- ・ 真皮を超える(重度)褥瘡のある方
- ・ 継続的な通院が困難な方
- ・ 訪問看護を利用している方、又は利用する予定のある方

相談内容

- ・ 褥瘡発生、悪化要因について
- ・ 褥瘡状態の評価
- ・ 褥瘡処置の方法
- ・ 体圧分散寝具、用品とポジショニング
- ・ その他



当院ホームページ



訪問看護室
「訪問看護事業所の皆さまへ」

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp/houmonkango.html>

(認定看護室 師長 今野 日登美)

君津中央病院附属看護学校

全国国保地域医療学会へ参加しました

海保隆病院長が学会長を務められた、第62回国保地域医療学会が令和4年9月16日・17日にかずさアカデミアホールで開催され、本校の2年生(48回生)も参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催でした。この学会は、医療や介護福祉の事業に従事する様々な職種で情報を共有し、より質の高い地域包括ケアシステムを構築することを目的で開催されています。今回のメインテーマは、『コロナ・自然災害時代のニューノーマルを見据えたこれからの地域医療構想、地域包括医療・ケアの展望～地方再生こそ、日本の未来を担う～』とされました。

学会では、全国の開設者が一堂に会しての「国保直診開設者サミット」、他分野の専門家から学ぶ「特別講演」、地域包括医療・ケアの実践者による「シンポジウム」、全国各分野からの識者による「教育セミナー」、全国が多職種の仲間による「研究発表」、国診協会委員会・部会が企画する「専門分科会」など、多くのプログラムが行われました。



様々なプログラムの中、学生たちは各々が興味のあるブースを自由に見て回りました。看護に係る研究発表は、患者家族に対する行動、人材育成、入退院支援、多職種連携、訪問看護、療養環境の改善、認知症ケア等多岐にわたり、多くの学びを得る機会となりました。中でも、君津中央病院の看護師による「当院の糖尿病患者さまに対する、持続皮下インスリン注射療法導入への取り組み」や、「予防的フットケア外来の取り組み」の研究発表では、熱心に聴いている学生たちの様子が多く見られました。

コロナ禍の中での初めての外部行事参加となり、未来の看護の現場を担う学生たちにとって、非常に有意義な経験となりました。初めて医療学会に参加した学生たちは、メインテーマに掲げられたとおり、一人一人がこれからの地域医療について考えるきっかけを得たようです。

看護学生研究発表会

令和4年11月18日に開催された第45回千葉県看護学生研究発表会に、本校の3年生(47回生)がwebで参加しました。千葉県の看護学校20校21課程が参加し、日頃の看護への取り組みを発表しました。様々な学びを共有することで、経験してきた実習を振り返り、自身の看護観を深める機会としました。

本校からも、代表の学生一名が研究発表を行いました。『慢性心不全患者の呼吸困難軽減に向けた関わり』と題し、呼吸困難を訴える患者さまに対して行った身体的援助・精神的援助の結果、どのような効果が確認できたのかについて発表しました。この発表には他校の学生から多くの質問が集まり、関心を引く内容であったようです。

他の研究発表に対しても、本校の学生たちからは積極的に質問の手が挙がりました。時間の都合上質問が出来ずに残念そうにする様子も見られ、率先して学ぼうとする学生たちの姿勢が感じられました。





お知らせ

Information

がんサロンのお知らせ

がんサロンは、同じような悩みを持つがん患者さんやご家族が病気の悩みや体験などについて語り合う場です。がんサロンでの出会いや交流を通じて、気持ちの辛さや不安が少しでも和らげられるようになればと願っております。ぜひ一度お越しください。

日時

令和5年3月17日(金)、令和5年4月21日(金)、5月19日(金)
毎月第3週金曜日 14時30分から16時まで

場所

4階 講堂1 ※予約は必要ありません。費用無料です。

お問い合わせ先

☎0438-36-1071(代) 担当: ソーシャルワーカー 保坂 まで



会計年度任用職員募集のお知らせ

下記の職員を募集しています。

募集人数、勤務時間、処遇等については、病院ホームページ又は人事課までお問い合わせください。

募集職種

- ・臨床検査技師 ・診療放射線技師 ・理学療法士 ・作業療法士 ・視能訓練士
- ・歯科衛生士 ・調理師 ・調理員 ・看護助手
- ・各事務員 (診療報酬請求業務、外来クラーク業務)

応募方法

履歴書(写真貼付)、免許証の写し(有資格者のみ)を下記宛に郵送してください。

君津中央病院事務局人事課採用担当 宛

〒292-8535 木更津市桜井 1010 番地

電話番号 0438-36-1071 (代表)



地域リハビリテーション広域支援センターより

広域支援センターでは毎年地域市民の方々へ向けた活動を『君津圏域公開フォーラム』として開催しております。

今年度も感染症の影響を考慮し12月4日にオンライン配信、12月5日～31日までオンデマンド配信として講演会を実施しました。

内容は「子どもの困った行動～その意味を考える～」をテーマに安房地域医療センターの市川茂樹氏。「でこぼこちゃんの楽ちん子育て～ペアレントトレーニングの活用～」をテーマに当院臨床心理士 金枝 藍氏にご講演いただきました。

参加申込者数は135名でした。たくさんの参加ありがとうございました。

来年度も君津圏域公開フォーラムを計画しており、頂戴した意見を参考に良い企画をしていきたいと考えております。

多くの方のご参加お待ちしております。

小児連携の会 (コアラの会)



人事行政の運営等の状況の公表

令和3年度人事行政の運営等の状況を病院ウェブサイトに掲載しました。

(<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp/kigyoudan/jinji.html>)

詳細は、ホームページから

ホーム → [君津中央病院企業団](#) → [人事行政の運営等の公表](#) をご覧ください。